



【海外招聘講師】 Probir Guha / プロビール・グハ (インド)

1947年生まれ。劇作家・演出家。
 1965年から、特にアジトブロップ(共産主義プロパガンダ)やノン・プロセニウム形式(舞台と客席が分かれていない)の劇場で、俳優、演出家として活動。
 カルダハで、1977年、リビング・シアターを結成し、観客と密接した空間で公演を行い、その土地や地域に関わるテーマや問題、経験を作品の中で直接的に提示しながら、批判的に分析した。
 即興のプロダクション及びパフォーマンスを通じて、農村・都市部の観客とコミュニケーションをとる方法を模索しつつも、1991年には、メディアムグラムでオルタナティブ・リビング・シアターを結成し、現在に至るまでに70本以上もの戯曲を脚本・演出して国内外で上演している。
 現在、NATI(全国オルタナティブ・シアター・イニシアチブ)の創立メンバー兼代表、SATCO(南アジア・シアター委員会)の幹部、IDEA(国際演劇教育協会、オランダ)のメンバー、「パヒランガン」(実験的な劇団のフォーラム)の前総書記、バスチム・バンガ・ナーティヤ・アカデミーのメンバーを務めている。また同時に、インド国内外の多くの演劇機関や大学において、客員教授を務めてもいる。

《講師からの言葉》

今回のワークショップにおいて私は、メインストリームの高予算で作られる演劇の逆をいく、前衛的な表現方法を探りたいと思っています。
 そのような演劇は社会にとって意味のあるものだと思うからです。そのような演劇は、社会に対する責務を果たしているのです。
 私は、マーケットと呼ばれるものに依存しない、低予算で、どこでもでき、かつ意味のある演劇を作れる方法を模索し続けています。
 それは、アジアの伝統から再創造されて発展し、現代の演劇に新しい視点をもたらすものです。
 私にとって演劇とは、「自己の自由」を実践し続けることであり、私は出来上がった「モノ」よりも、「プロセス」の方を信じているのです。

【シンポジウムパネラー】

《パネラー》 Probir Guha / プロビール・グハ (インド) Ahmad Zia Murad / アフマド・ジア (アフガニスタン)
 Hirunsri Duangjai / ヒルンスリ・デュアンジャイ (タイ)

《司会》 大橋宏

【参加費】 ワークショップ：1000円/日 [全日通し券：4000円] (協会員半額)
 レクチャー&シンポジウム：500円 (協会員無料)

【会場】 プロトシアター (新宿区高田馬場 3-38-3)

【応募方法】 (9月14日(金)締切)

ワークショップ参加希望の方は下記に必要な事項をご記入の上、郵送/Fax/E-mailのいずれかの方法でお申込み下さい。 ※レクチャー、シンポジウムは予約不要です。

【応募先】

〒160-0023
 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3F
 日本演出者協会 国際部
 国際演劇交流セミナー 2012 インド特集 宛
 Fax 03-5909-3075
 E-mail sasaki.katsumi@gmail.com

【お問い合わせ】

《日本演出者協会 国際部》
 担当：大橋宏・佐々木治己
 Tel 090-6510-5549
 E-mail sasaki.katsumi@gmail.com
 Web http://jda.jp/
 《アジア・ミーツ・アジア》
 Tel 03-3360-6463



アジアと出会う。
 日本を発信する。

国際部：篠本賢一・青井陽治・鶴山仁・貝山武久・坂手洋二・堀江ひろゆき・松本祐子・家田淳・金田海鶴・黒川逸朗・小林拓生・佐々木治己・左藤慶・中野志朗・長谷川直輝
 ・林英樹・洪明花・前嶋のの・松森望宏・森井陸・坂手日登美・全リンダ・田中孝弥・棚瀬美幸・土橋淳志・佐久間広一郎・ほりみか・本島勲・伊藤み弥
 関西ブロック役員：菊川徳之助・木嶋茂雄・深津篤史・田中孝弥・井之上淳・堀江ひろゆき・森本景文・今泉おさむ・木田昌秀・坂手日登美・金子順子・山本つづみ・椋平淳
 ・笠井友仁・山口浩章・中嶋悠紀子

切り取り線

【記入欄】

※郵送の場合は切り取ってお送り下さい。

ふりがな	所属	年齢
お名前		
ご住所 〒		職業
ご連絡先 Tel	E-mail	